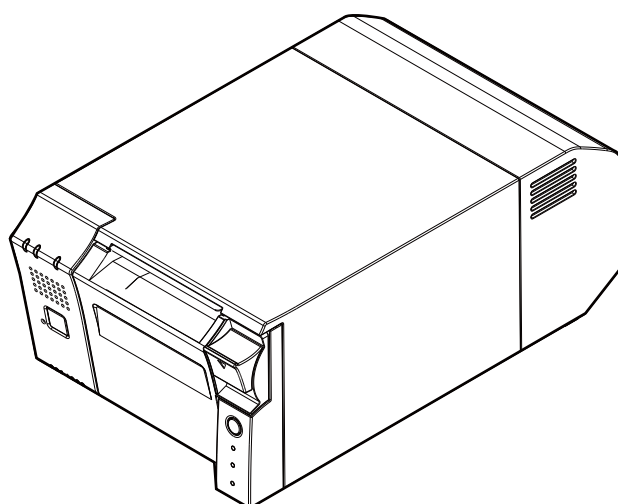


TM-T70II-DT

ユーザーズマニュアル

ご使用の前に	2
各部の名称と働き	4
セットアップ	7
基本操作	13
ロール紙のセット / 交換	15
製品のお手入れ	16
困ったときは	17
製品仕様	18
付録	19



ご使用の前に

ご使用の際は、必ず本書をよくお読みの上、正しくお使いください。本書は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

本製品をお使いいただく前に、巻末の [MICROSOFT SOFTWARE LICENSE TERMS](#) の内容を必ずお読みください。内容を承諾いただけない場合は、本製品をお使いいただくことができません。

本製品を使用したシステム開発や設置作業を行う場合には、併せて詳細取扱説明書をご覧ください。詳細取扱説明書は、付属の Manual CD からご覧いただけます。

安全にお使いいただくために

本書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の記号が使われています。その意味は次の通りです。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告：

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意：

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害を起こす可能性が想定される内容を示しています。



注記：

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

安全上のご注意



警告：

- ❑ 煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。火災・感電のおそれがあります。異常が発生したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはサービスセンターにご相談ください。
- ❑ 本製品を指定以外の電圧で使用しないでください。火災・感電のおそれがあります。
- ❑ 必ず指定されている AC アダプター（AC Adapter, T [型番：M284A]）をお使いください。他の電源を使うと、故障や火災・感電のおそれがあります。
- ❑ 各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線はしないでください。故障や火災のおそれがあります。
- ❑ 本製品の通風孔を塞がないでください。内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。
 - 本箱など風通しの悪い、狭いところに置かない。
 - じゅうたんの上に置かない。
 - 布を掛けない。
- ❑ 引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）が大気中に存在する場所で使用しないでください。爆発・火災のおそれがあります。
- ❑ 本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。

- ❑ 万一、水などの液体が内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはサービスセンターにご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。
- ❑ 本製品の内部に異物を入れたり、落としたりしないでください。火災・感電のおそれがあります。
- ❑ お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。
- ❑ 分解や改造はしないでください。けがや火災・感電のおそれがあります。
- ❑ 内蔵のリチウムバッテリーを開けたり分解したりしないでください。やけどや有害な化学物質発生のおそれがあります。
- ❑ 内蔵のリチウムバッテリーを、火や熱器具の近くなど高温の場所に置かないでください。加熱により発火するおそれがあります。

注意：

- ❑ 湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電、紙詰まりのおそれがあります。
- ❑ 不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
- ❑ 本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。倒れたりこわれたりして、けがをするおそれがあります。
- ❑ 本製品のコネクターカバーは必ず装着した状態で使用してください。カバーをつけないで使用すると、本製品の内部に異物が入り、火災、故障のおそれがあります。
- ❑ 本製品を持ち運ぶ際は、必ず本体部分を持ってください。コネクターカバーだけを持つと、コネクターカバーが外れ、本体が落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
- ❑ プリントヘッドは使用中または使用直後は高温になっているため、触れるとやけどのおそれがあります。クリーニングなどでプリントヘッドに触れる場合は、低温になるまでお待ちください。
- ❑ プリンター部にはカッター刃がありますので、注意してください。
- ❑ 本製品から電源供給を受ける各デバイスの総電源容量が本製品の電源容量を超えないようにしてください。故障のおそれがあります。
- ❑ 屋外に架空配線された LAN ケーブルから直接接続すると、誘導雷によって機器が故障するおそれがあります。このようなケーブルと接続する場合は、サージ対策を施された機器を経由してから接続するか、屋外の架空配線を避けてください。
- ❑ ドロアーキックアウトコネクターに電話線を差し込まないでください。電話回線または本製品を破損するおそれがあります。
- ❑ 本製品を長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意ラベル

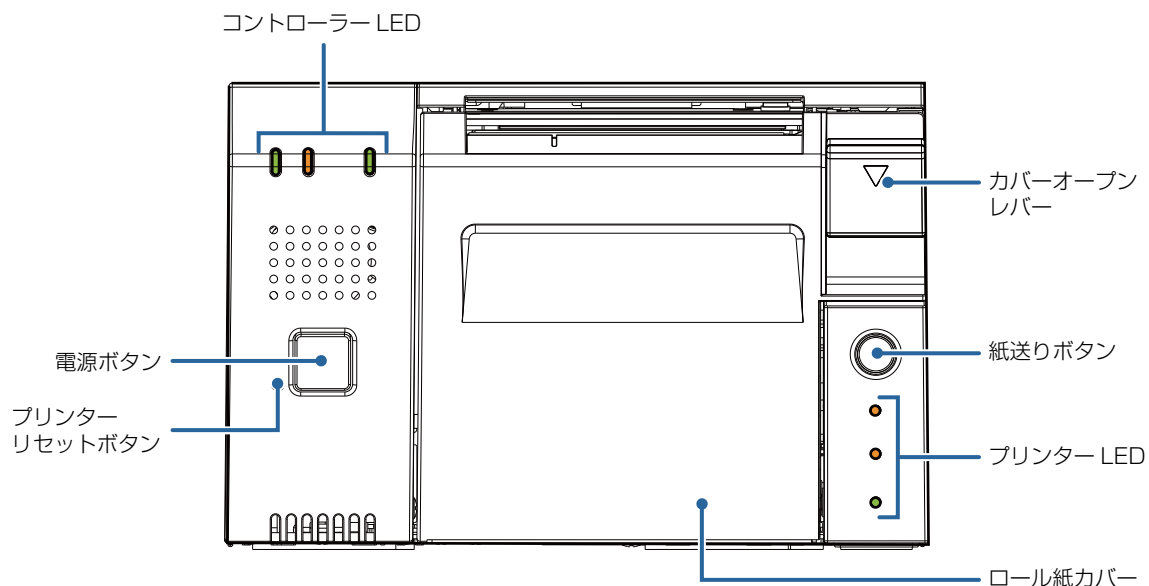
本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。

注意：

使用中または使用直後は、サーマルヘッドに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。

各部の名称と働き

フロント部



電源ボタン

このボタンを押すと、電源のオン / シャットダウンが行われます。長押しすると、強制的に電源のオフが行われます。(参照 14 ページ「強制終了」)

プリンターリセットボタン

クリップなど先のとがったもので①(電源) LED が消灯するまでこのボタンを押し続けると、プリンター部のリセットが行われます。

ロール紙カバー

ロール紙をセット / 交換するときに開けるカバーです。

紙送りボタン

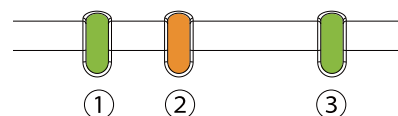
このボタンを押すと、ロール紙が送られます。

カバーオープンレバー

このレバーを押すと、ロール紙カバーが開きます。

コントローラー LED

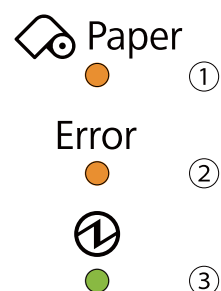
コントローラー部の状態を示します。



LED	LED の状態	意味
①ステータス LED（緑）	点灯	電源オン
	点滅（約 1 秒間隔）	スタンバイ
	消灯	電源オフ
②ステータス LED（橙）	点滅（約 1 秒間隔）	起動時 / シャットダウン時 / ソフトウェア更新時
	点滅（約 160ms 間隔）	CPU 高温時
③ストレージアクセス LED（緑）	点灯	ストレージへのアクセス時

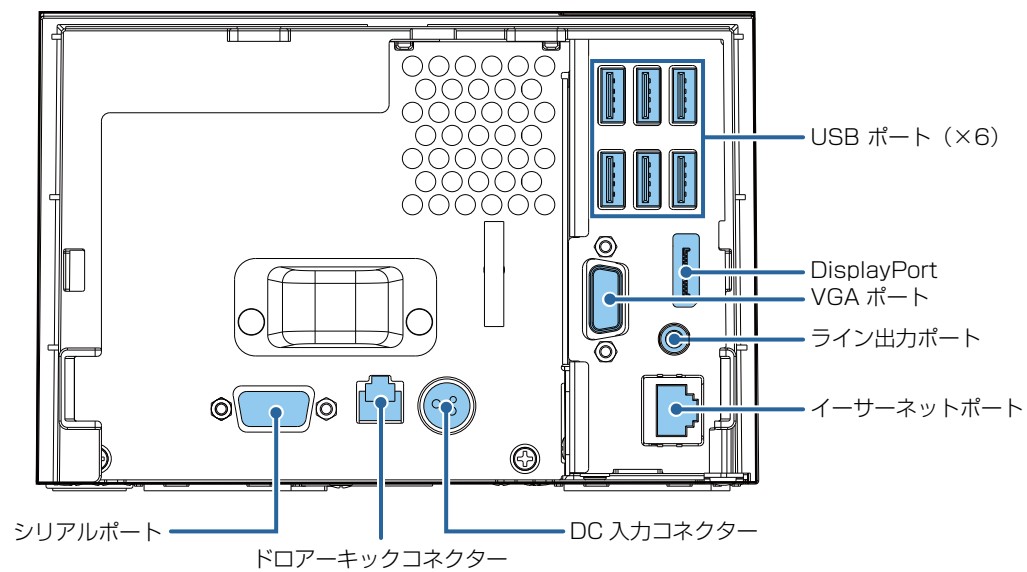
プリンター LED

プリンター部の状態を示します。



LED	LED の状態	意味
① Paper（紙なし）LED（橙）	点灯	ロール紙ニアエンド
	点滅	セルフテストの印字継続待ち
	消灯	ロール紙の残りが十分にある
② Error（エラー）LED（橙）	点灯	オフライン
	点滅	エラー発生
	消灯	正常時
③ ①（電源）LED（緑）	点灯	電源オン
	消灯	電源オフ


背面部



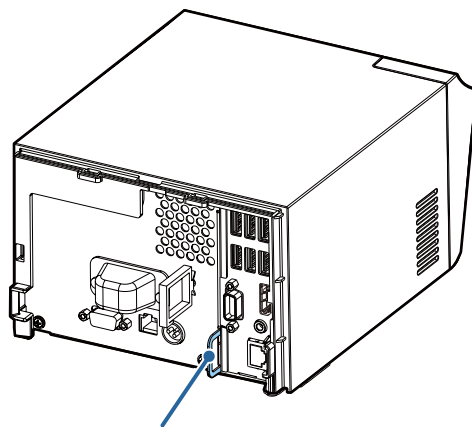
セットアップ

設置


水平で安定した場所に設置します。

 注記：

- 本体背面のセキュリティーフックに、市販の盗難防止用ワイヤーを取り付けることができます。



セキュリティーフック

- オプションの固定用テープ（型番：DF-10）を使用すると、本製品を設置面に固定することができます。（ [12 ページ「固定用テープの貼付」](#)）

AC アダプターの接続

以下の手順で、AC アダプターを接続します。

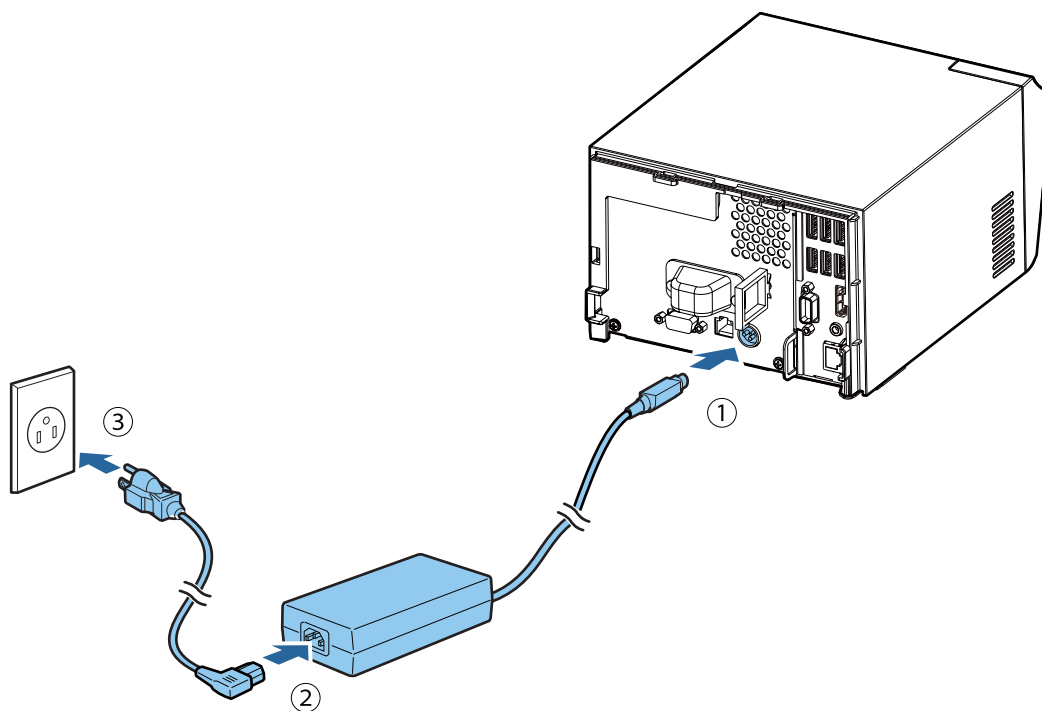
⚠ 警告：

必ず指定されている AC アダプター（AC Adapter, T [型番：M284A]）をお使いください。他の電源を使うと、故障や火災・感電のおそれがあります。

⚠ 注意：

AC アダプターは、本体から離して使用してください。

1. AC アダプターの DC コネクターを、本製品の DC 入力コネクターに奥まで確実に差し込みます。（図中①）
2. AC ケーブルのコネクターを、AC アダプターの AC インレットに奥まで確実に差し込みます。（図中②）
3. 電源プラグを、アース付きのコンセントに奥まで確実に差し込みます。（図中③）
4. AC アダプターのラベル面を下にして設置します。

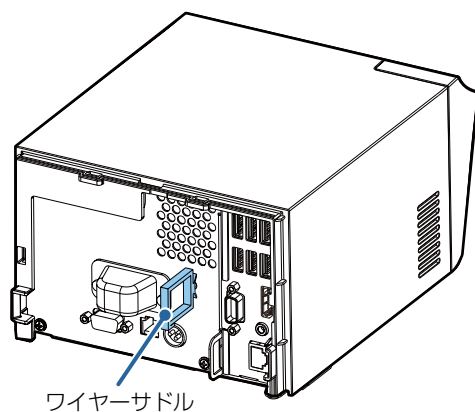


外部機器の接続

外部機器を接続する場合は、本製品の電源をオフにしてから、背面のポート / コネクターに各ケーブルを接続します。(🔗 [6 ページ「背面部」](#))

🔗 注記：

コネクター部がロックされないケーブル（USB ケーブルおよびライン出力ケーブル）を接続する場合は、ケーブルが抜け落ちないようにワイヤーサドルにケーブルを通して固定してください。

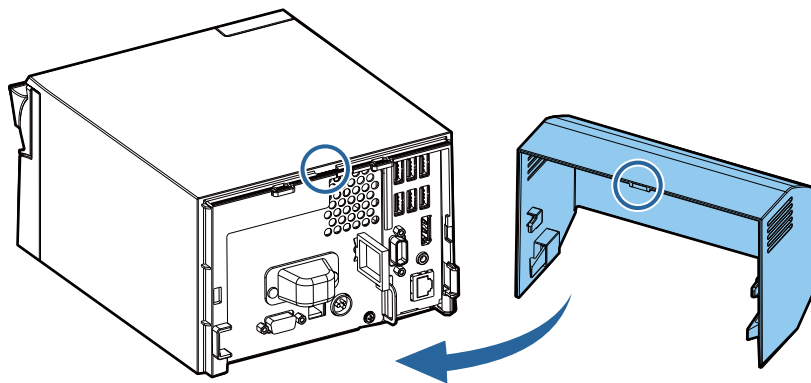


コネクターカバーの取り付け / 取り外し

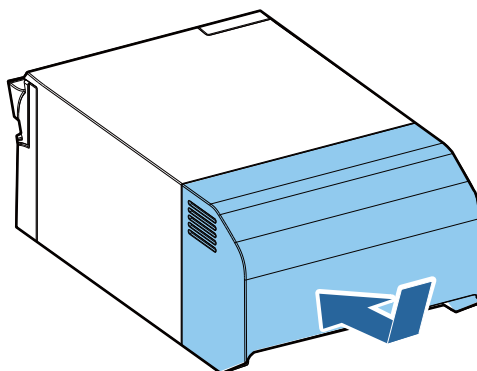
コネクターカバーの取り付け

以下の手順で、ケーブルを保護するためのコネクターカバーを取り付けます。

1. コネクターカバーの上部の突起と本体のくぼみを合わせます。



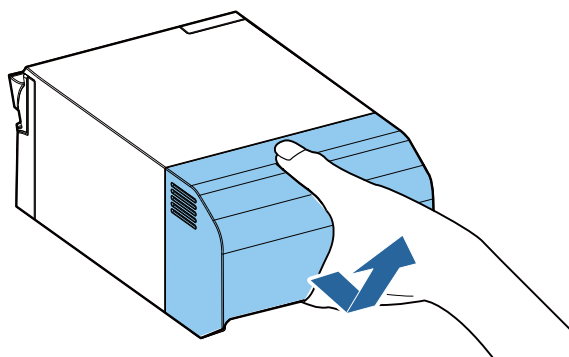
2. コネクターカバーをカチッと音がするまで本体に押し込みます。



3. ケーブルが本体に挟まれていないことを確認します。

コネクターカバーの取り外し

コネクターカバーの中央部を押さえ、下部を持ち上げるようにして、本体から外します。



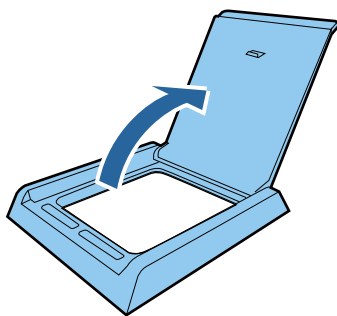
電源ボタンカバーの取り付け

付属の電源ボタンカバーを電源ボタンに取り付けると、電源ボタンを誤って押してしまうのを防ぐことができます。以下の手順で取り付けてください。

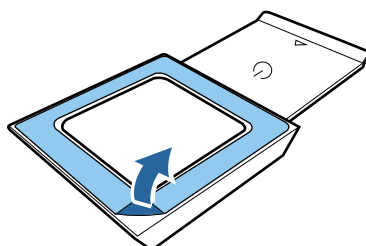
✎ 注記：

電源ボタンの周りに汚れなどが付着している場合は、拭き取ってから取り付けることをお勧めします。

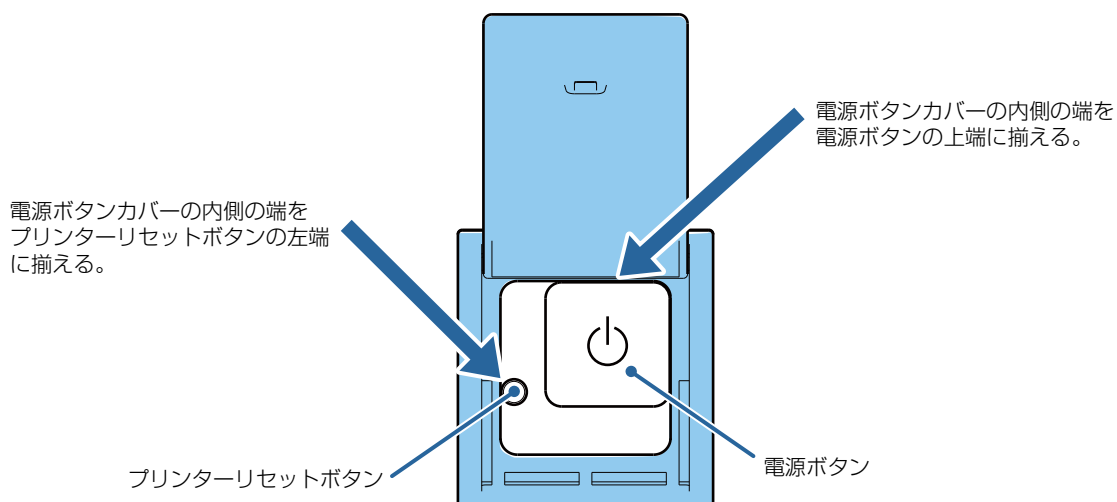
1. 電源ボタンカバーを開きます。



2. 裏面のシールを剥がします。



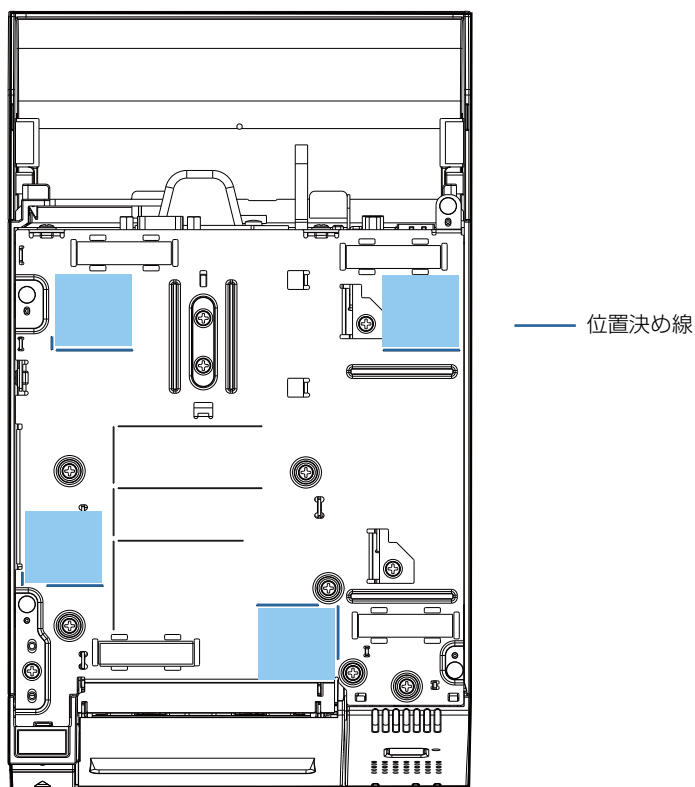
3. 下図の位置に貼り付けます。



固定用テープの貼付

オプションの固定用テープ（型番：DF-10）を使用して本製品を設置面に固定する場合は、以下の手順に従ってください。

1. 製品底面が見えるように製品を置きます。
2. 固定用テープが2枚重なった状態のまま片面のシールを剥がし、製品底面の固定用テープ貼り付け位置の1か所へ固定用テープを貼り付けます。
3. 残りの3か所の貼り付け位置にも同様に、固定テープを貼り付けます。
4. 各組のシールを剥がした後、製品底面を下向きにして設置面へ置き、しっかりと固定します。



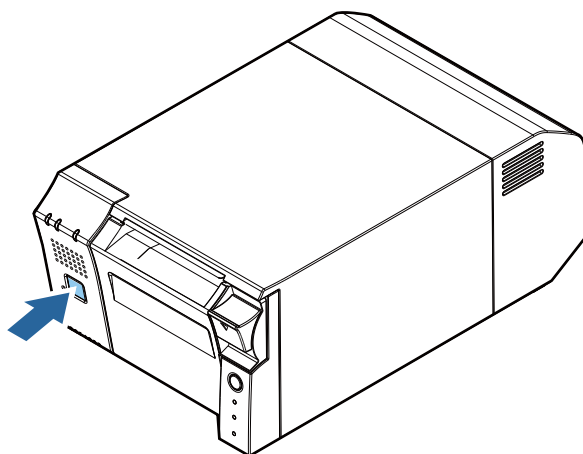
基本操作

電源のオン / オフ

⚠ 注意：

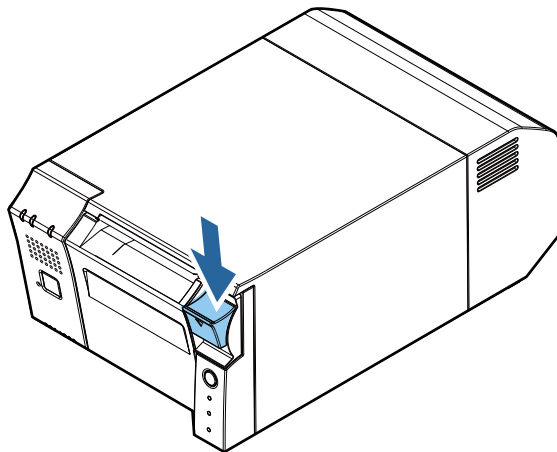
- ❑ 本製品の再起動は、電源を切った後 10 秒以上おいてから行ってください。
- ❑ 本製品の電源がオフのとき、およびスタンバイモード中は、電源ボタンを長押し（4 秒以上）しないでください。

本製品の電源のオン / オフは、電源ボタンを押して行います。



ロール紙カバーの開け方

カバーオープンレバーを押し下げると、ロール紙カバーが開きます。



スピーカーの音量調節

スピーカーの音量は、OS で調節します。

強制終了



注意：

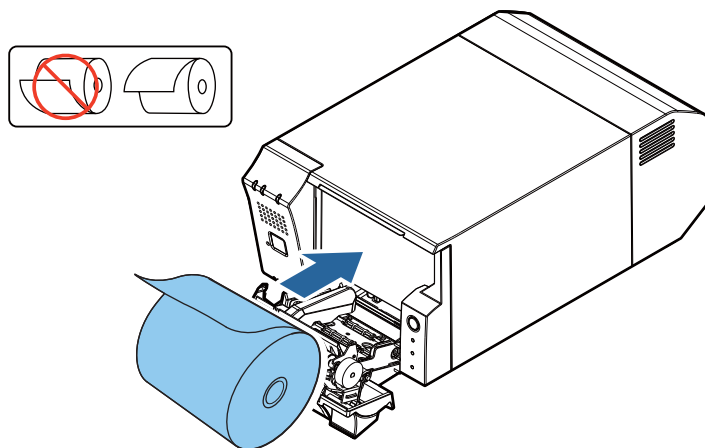
強制終了を行うと、作業中のデータが失われたり、OS のリカバリーが必要になったりするおそれがあります。

アプリケーションまたは OS の機能で電源をオフにできないときは、電源ボタンを約 4 秒間押し続けて強制終了させることができます。

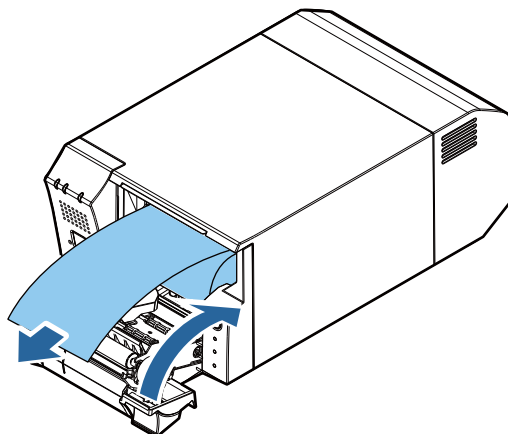
ロール紙のセット / 交換

ロール紙のセットと交換は、以下の手順に従ってください。

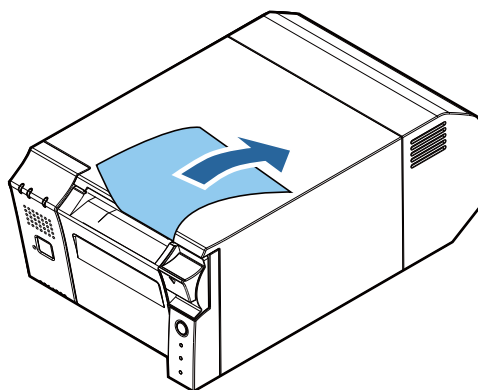
1. ロール紙カバーを開けます。（[図 13 ページ「ロール紙カバーの開け方」](#)）
2. 使用済みのロール紙芯があれば、取り出します。
3. ロール紙を正しい向きに入れます。



4. ロール紙の先端を少し引き出して、ロール紙カバーを閉めます。



5. 引き出しておいた紙を切り取ります。



製品のお手入れ

外装面のお手入れ

必ず本製品の電源をオフにしてから、乾いた布か少し湿らせた布で汚れを拭き取ります。汚れがひどいときは、中性洗剤を少量含ませた布をよく絞ってから拭き取ってください。

⚠ 注意：

アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。プラスチックおよびゴム部品を変質、破損させるおそれがあります。

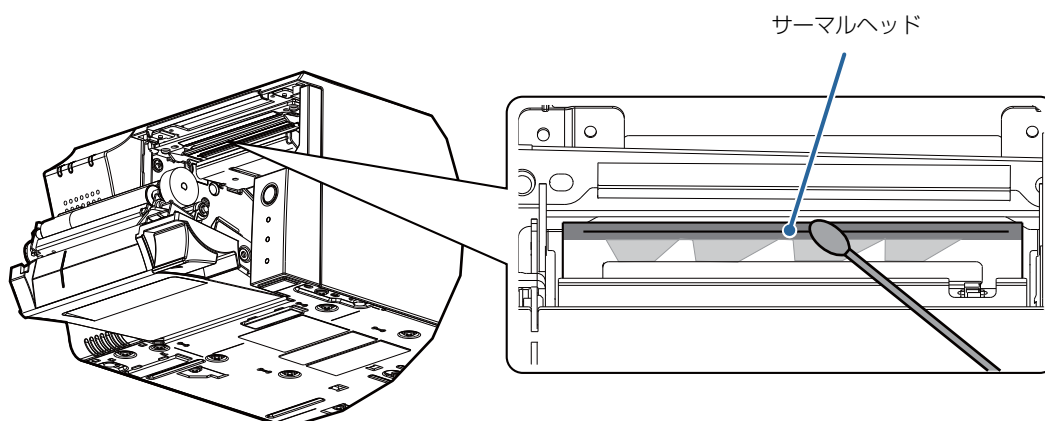
サーマルヘッドのお手入れ

印字品質を保つため、以下の手順に従って、サーマルヘッドのお手入れを行ってください。お手入れは定期的に（3ヶ月に1回程度）行うことをお勧めします。

⚠ ⚠ 注意：

- ❑ 印字後はサーマルヘッドが高温になっている場合があります。すぐにサーマルヘッドに触らずに、しばらく時間をおいて温度が下がるのを待ってからお手入れを行ってください。
- ❑ 指や硬い物でサーマルヘッドに傷をつけないようにしてください。

1. 本製品の電源をオフにします。（☞ 13 ページ「電源のオン/オフ」）
2. ロール紙カバーを開けます。（☞ 13 ページ「ロール紙カバーの開け方」）
3. アルコール溶剤（エタノールまたはイソプロピルアルコール）を含ませた綿棒で、サーマルヘッドの感熱素子のよごれを取り除きます。



困ったときは

①(電源) LED が点灯しない

AC アダプターが正しく接続されているか確認します。(🔗 8 ページ「AC アダプターの接続」)

ERROR (エラー) LED が点灯している

- ❑ ロール紙カバーがきちんと閉まっているか確認します。
- ❑ Paper (紙なし) LED が点灯している場合、ロール紙がきちんとセットされているか、またはロール紙の残量があるか確認します。(🔗 15 ページ「ロール紙のセット/交換」)

ERROR (エラー) LED が点滅している

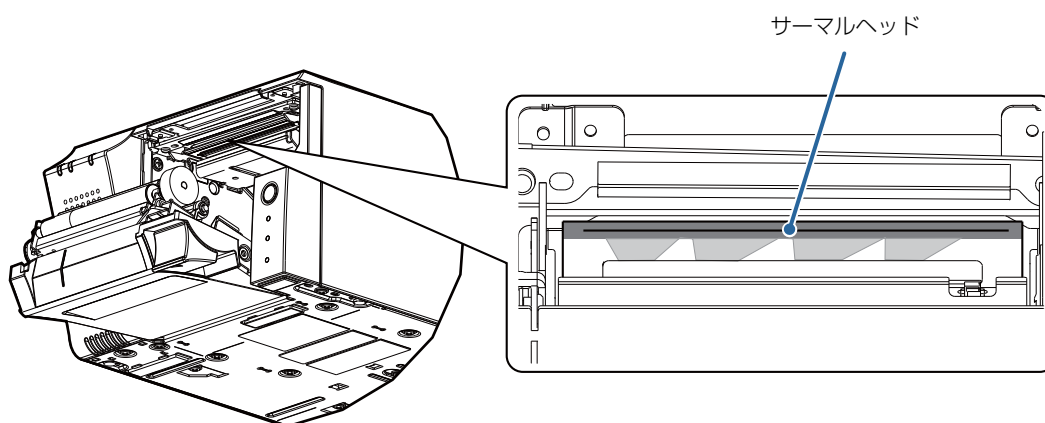
- ❑ 紙詰まりがないか確認します。紙が詰まっている場合は、取り除いてください。(🔗 17 ページ「紙が詰まった」)
- ❑ サーマルヘッドがオーバーヒートすると印字は停止しますが、サーマルヘッドの温度が下がると自動的に印字は再開されます。
- ❑ 上記以外の場合は、本製品の電源をオフにし、10 秒間待ってから再度電源をオンにしてください。

紙が詰まった



注意：

サーマルヘッドに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。



紙が詰まったら、無理に引き抜かずにロール紙カバーを開けて (🔗 13 ページ「ロール紙カバーの開け方」)、詰まった紙を取り除いてください。

製品仕様

		紙幅 80mm モデル	紙幅 58mm モデル
CPU		Intel® Atom™ N2800 (1 MB キャッシュ, 1.86 GHz)	
メインメモリー		4 GB, DDR3-1066, SO-DIMM スロット	
補助記憶装置		SATA SSD (32GB)	
インターフェイス	イーサネット	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T	
	USB (×6)	USB2.0 電源供給：DC 5V 500mA (ピーク：1A/100ms)	
	シリアル	D-sub 9 ピン オス	
	VGA	D-sub 15 ピン メス	
	DisplayPort*1	DP1.1 メス (16.1mm×4.76mm)	
	ドローアーキック	RJ12 6 ピン 電源供給：DC 24V 1A	
		ライン出力 φ3.5 mm ミニジャック	
RTC/CMOS バックアップ電池		リチウム電池により RTC をバックアップ	
サウンド機能		モノラルスピーカー内蔵	
印字方式		ラインサーマル方式 (感熱方式)	
印字速度		250 mm/s	
ロール紙 *2	紙幅	79.5 mm ± 0.5 mm	57.5 mm ± 0.5 mm
	外径	83 mm	
	巻芯	内径：12 mm 外径：18 mm	
ソフトウェア	OS	Windows Embedded POSReady7	
	デバイスコントロールソフトウェア	ePOS-Device	
電源		専用 AC アダプター (AC アダプター, T [型番：M284A]) DC 24V 4.2A	
専用 AC アダプター		AC アダプター, T (型番：M284A) 入力：AC 100V ~ AC 240V 50Hz ~ 60Hz 2.4A 出力：24V 4.2A	
AC 消費電力	動作時 *3	47W	
	待機時	13W	
	オフ時	1.4W	
温度	動作時	5 ~ 40 °C	
	保存時	- 10 ~ 50 °C	
湿度	動作時	10 ~ 90%RH (結露なきこと)	
	保存時	10 ~ 90%RH (結露なきこと)	
外形寸法		W×D×H：172mm×290mm×114mm (コネクタカバー含む)	
質量		約 2.8kg (ロール紙を除く)	

*1：DisplayPort は High モデルにのみ搭載されています。

*2：指定ロール紙の型番は、下記ホームページの「オプション・消耗品」を確認してください。

<http://www.epson.jp/products/tm/>

*3：当社動作条件による。

付録

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

商標

Intel および Intel Atom は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

©Seiko Epson Corporation 2014-2017. All rights reserved.

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は、当社が権利を有するソフトウェアのほかに、オープンソースソフトウェアを利用しています。

本製品に利用されているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記のとおりです。

1) 当社は、5) で示すオープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。

なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。

2) 当社は、本製品に含まれる GNU GPL、および GNU LGPL の適用対象となるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、エプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後5年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。

3) 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。

4) OpenSSL toolkit について

This product includes software developed by the OpenSSL project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>).

(本製品には OpenSSL Project により開発された OpenSSL Toolkit ソフトウェアが含まれています。)

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

(本製品には Eric Young 氏 (eay@cryptsoft.com) が開発した暗号化ソフトウェアが含まれています。)

5) 本製品に含まれるオープンソースソフトウェアの一覧と、各ライセンスの契約書全文は、以下の URL から参照できます。

<http://xxx.xxx.xxx.xxx/licenses/>

※ 上記の下線部には、各プリンターの IP アドレスを入力してください。

MICROSOFT SOFTWARE LICENSE TERMS

MICROSOFT SOFTWARE LICENSE TERMS FOR: Windows Embedded POSReady7

These license terms are an agreement between you and SEIKO EPSON CORPORATION. Please read them. They apply to the software included on this device. The software also includes any separate media on which you received the software.

The software on this device includes software licensed from Microsoft Corporation or its affiliate.

The terms also apply to any Microsoft

- updates,
- supplements,
- Internet-based services, and
- support services

for this software, unless other terms accompany those items. If so, those terms apply.

If you obtain updates or supplements directly from Microsoft, then Microsoft, and not SEIKO EPSON CORPORATION, licenses those to you.

As described below, using the software also operates as your consent to the transmission of certain computer information for Internet-based services.

By using the software, you accept these terms. If you do not accept them, do not use the software. Instead, contact SEIKO EPSON CORPORATION to determine its return policy for a refund or credit.

If you comply with these license terms, you have the rights below.

1. USE RIGHTS

Use. The software license is permanently assigned to the device (physical hardware system) with which you acquired the software. You may only use the software on that device.

2. ADDITIONAL LICENSING REQUIREMENTS AND/OR USE RIGHTS

a. Specific Use. You may use the software with a point of service "POS" application.

A POS System means an Embedded System that performs functions substantially similar to that of a point of sale, kiosk (informational or transactional), digital signage, or similar types of devices; and is designed for use solely with a POS Application.

A POS application is a software application which provides any of the following functions;

- process sales and service transactions
- scan and track inventory
- record or transmit customer information
- perform related management functions
- provide information directly and indirectly to customers about available products and services

b. Other Software. You may use other programs with the software as long as the other programs

- directly supports the manufacturer's specific use for the device, or
- provide system utilities, resource management, or anti-virus or similar protection.
- Software that provides consumer or business tasks or processes may not be run on the device. This includes email, word processing, spreadsheet, database, scheduling and personal finance software. The device may use terminal services protocols to access such software running on a server.

c. Storage/Network Use. You may also store or install one (1) copy of the software on a storage device, such as network server, used only to install or run the software on your other POS Systems over an internal network; however, you must acquire and dedicate an additional license for each separate POS System on or from which the software is installed, used, accessed, displayed or run. Except as otherwise permitted by Remote Assistance features described above, a license for the software may not be shared or used concurrently on different POS Systems.

d. Device Connections. You may use terminal services protocols to connect the device to a server running business task or processes software such as email, word processing, scheduling or spreadsheets.

You may permit a maximum of twenty (20) computers or other electronic devices (each a "Device") to connect via Server Message Bloc (SMB) to the POS System to utilize one or more of the following services of the software: File Services, Print Services, Internet Information Services, Internet Connection Sharing and telephony services. The twenty connection maximum includes any indirect connections made through "multiplexing" or other software or hardware which pools or aggregates connections. Unlimited inbound connections are allowed via TCP/IP (Transmission Control Protocol ("TCP") and the Internet Protocol ("IP")).

e. Remote Desktop/Remote Assistance. The software may contain Remote Assistance and Remote Desktop technologies that enable the software or other applications installed on the POS System to be used remotely between two or more computing devices, even if the software or application is installed on only one POS System. You may use Remote Assistance and Remote Desktop with all Microsoft products; provided however, use of these technologies with certain Microsoft products may require an additional license. For both

Microsoft products and non-Microsoft products you should consult the license agreement accompanying the applicable product or contact the applicable licensor to determine whether use of Remote Assistance or Remote Desktop is permitted without an additional license.

- f. **Font Components.** While the software is running, you may use its fonts to display and print content. You may only
 - embed fonts in content as permitted by the embedding restrictions in the fonts; and
 - temporarily download them to a printer or other output device to print content.
- g. **Icons, images and sounds.** While the software is running, you may use but not share its icons, images, sounds, and media.
- h. **VHD BOOT.** Additional copies of the software created using the software's Virtual Hard Disk functionality ("VHD Image") may be pre-installed on the physical hard disk of the device. These VHD Images may only be used for maintaining or updating the software installed on the physical hard disk or drive. If the VHD Image is the only software on your device, it may be used as the primary operating system but all other copies of the VHD Image may only be used for maintenance and updating.
- i. **Multiplexing.** Hardware or software you use to
 - pool connections,
 - reroute information, or
 - reduce the number of devices or users that directly access or use the software (sometimes referred to as "multiplexing" or "pooling"), does not reduce the number of licenses of any type that you need.

3. INTERNET-BASED SERVICES. Microsoft provides Internet-based services with the software. It may change or cancel them at any time.

- a. **Consent for Internet-Based Services.** The software features described below connect to Microsoft or service provider computer systems over the Internet. In some cases, you will not receive a separate notice when they connect. You may switch off these features or not use them. For more information about these features, see <http://windows.microsoft.com/en-US/windows7/windows-7-privacy-statement-highlights>. **By using these features, you consent to the transmission of this information.** Microsoft does not use the information to identify or contact you.

Computer Information. The following features use Internet protocols, which send to the appropriate systems computer information, such as your Internet protocol address, the type of operating system, browser and name and version of the software you are using, and the language code of the device where you installed the software. Microsoft uses this information to make the Internet-based services available to you.

- Auto Root Update. The Auto Root Update feature updates the list of trusted certificate authorities. You can switch off the Auto Root Update feature.
- Digital Certificates. The software uses digital certificates. These digital certificates confirm the identity of Internet users sending X.509 standard encrypted information. They also can be used to digitally sign files and macros to verify the integrity and origin of the file contents. The software retrieves certificates and updates certificate revocation lists using the Internet, when available.
- IPv6 Network Address Translation (NAT) Traversal service (Teredo). This feature helps existing home Internet gateway devices transition to IPv6. IPv6 is next generation Internet protocol. It helps enable end-to-end connectivity often needed by peer-to-peer applications. To do so, each time you start up the software the Teredo client service will attempt to locate a public Teredo Internet service. It does so by sending a query over the Internet. This query only transfers standard Domain Name Service information to determine if your computer is connected to the Internet and can locate a public Teredo service. If you
 - use an application that needs IPv6 connectivity or
 - configure your firewall to always enable IPv6 connectivity
 by default standard Internet Protocol information will be sent to the Teredo service at Microsoft at regular intervals. No other information is sent to Microsoft. You can change this default to use non-Microsoft servers. You can also switch off this feature using a command line utility named "netsh."
- Information Rights Management. The software contains a feature that allows you to create content that cannot be printed, copied or sent to others without your permission. You may need to connect to Microsoft to use this feature for the first time. Once a year, you may need to re-connect to Microsoft to update it. For more information, go to www.office.microsoft.com/en-us/assistance/HA010397891033.aspx. You may choose not to use this feature.
- Windows Media Digital Rights Management. Content owners use Windows Media digital rights management technology (WMDRM) to protect their intellectual property, including copyrights. This software and third party software use WMDRM to play and copy WMDRM-protected content. If the software fails to protect the content, content owners may ask Microsoft to revoke the software's ability to use WMDRM to play or copy protected content. Revocation does not affect other content. When you download licenses for protected content, you agree that Microsoft may include a revocation list with the licenses. Content owners may require you to upgrade WMDRM to access their content. Microsoft software that includes WMDRM will ask for your consent prior to the upgrade. If you decline an upgrade, you will not be able to access content that requires the upgrade. You may switch off WMDRM features that access the Internet. When these features are off, you can still play content for which you have a valid license.

- **Windows Media Player.** When you use Windows Media Player, it checks with Microsoft for
 - compatible online music services in your region;
 - new versions of the player; and
 - codecs if your computer does not have the correct ones for playing content.

You can switch off this last feature. For more information, go to go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=51331.

- **Windows (or Microsoft) Update Feature. Windows Update Feature.** This is an optional feature that you can enable by selecting the "Opt In" dialogue box. Once enabled, this feature automatically connects to Microsoft or service provider computer systems over the internet to provide updates from Microsoft to your software and Runtime. In some cases, you will not receive a separate notice when they connect. Standard information about your computer is sent each time the feature connects. Standard computer information may include your Internet Protocol address, the type of operating system, browser and name and version of the software you are using and the language code of the device where you installed the software. Microsoft uses this information to make the Internet based service available to you. You may switch off this feature or not use it. **By using this feature, you consent to the transmission of this information.** Microsoft does not use the information to identify or contact you.

- 4. BENCHMARK TESTING.** You must obtain Microsoft's prior written approval to disclose to a third party the results of any benchmark test of the software. However, this does not apply to the Microsoft .NET Framework (see below).
- 5. MICROSOFT .NET FRAMEWORK BENCHMARK TESTING.** The software includes one or more components of the .NET Framework (".NET Components"). You may conduct internal benchmark testing of those components. You may disclose the results of any benchmark test of those components, provided that you comply with the conditions set forth at go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=66406. Notwithstanding any other agreement you may have with Microsoft, if you disclose such benchmark test results, Microsoft shall have the right to disclose the results of benchmark tests it conducts of your products that compete with the applicable .NET Component, provided it complies with the same conditions set forth at go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=66406.
- 6. SCOPE OF LICENSE.** The software is licensed, not sold. This agreement only gives you some rights to use the software. Microsoft reserves all other rights. Unless applicable law gives you more rights despite this limitation, you may use the software only as expressly permitted in this agreement. In doing so, you must comply with any technical limitations in the software that only allow you to use it in certain ways. For more information, see www.microsoft.com/licensing/userights. You may not
 - work around any technical limitations in the software;
 - reverse engineer, decompile or disassemble the software, except and only to the extent that applicable law expressly permits, despite this limitation;
 - make more copies of the software than specified in this agreement or allowed by applicable law, despite this limitation;
 - publish the software for others to copy;
 - rent, lease or lend the software; or
 - use the software for commercial software hosting services.
- 7. BACKUP COPY.** You may make one backup copy of the software. You may use it only to reinstall the software.
- 8. DOCUMENTATION.** Any person that has valid access to your computer or internal network may copy and use the documentation for your internal, reference purposes.
- 9. NOTICE ABOUT THE H.264/AVC VISUAL STANDARD, THE VC-1 VIDEO STANDARD, THE MPEG-4 VISUAL STANDARD AND THE MPEG-2 VIDEO STANDARD.** This software includes H.264/AVC, VC-1, MPEG-4 Part 2, and MPEG-2 visual compression technology. MPEG LA, L.L.C. requires this notice:
THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC, THE VC-1, THE MPEG-4 PART 2 VISUAL, AND THE MPEG-2 VIDEO PATENT PORTFOLIO LICENSES FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER TO DECODE AVC, VC-1, MPEG-4 PART 2 AND MPEG-2 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE SUCH VIDEO. NONE OF THE LICENSES EXTEND TO ANY OTHER PRODUCT REGARDLESS OF WHETHER SUCH PRODUCT IS INCLUDED WITH THIS PRODUCT IN A SINGLE ARTICLE. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE WWW.MPEGLA.COM.
- 10. PRODUCT SUPPORT.** Contact SEIKO EPSON CORPORATION for support options. Refer to the support number provided with the device.
- 11. PROOF OF LICENSE.** If you acquired the software on the device, or on a disc or other media, a genuine Certificate of Authenticity label with a genuine copy of the software identifies licensed software. To be valid, this label must be affixed to the device, or included on or in SEIKO EPSON CORPORATION's software packaging. If you receive the label separately, it is not valid. You should keep the label on the device or packaging to prove that you are licensed to use the software. To identify genuine Microsoft software, see <http://www.howtotell.com>.
- 12. TRANSFER TO A THIRD PARTY.** You may transfer the software only with the device, the Certificate of Authenticity label, and these license terms directly to a third party. Before the transfer, that party must agree that these license terms apply to the transfer and use of the software. You may not retain any copies of the software including the backup copy.

- 13. NOT FAULT TOLERANT.** The software is not fault tolerant. SEIKO EPSON CORPORATION installed the software on the device and is responsible for how it operates on the device.
- 14. NO WARRANTIES FOR THE SOFTWARE.** The software is provided "as is." You bear all risks of using it. Microsoft gives no express warranties, guarantees or conditions. Any warranties you receive regarding the device or the software do not originate from, and are not binding on, Microsoft or its affiliates. When allowed by your local laws, SEIKO EPSON CORPORATION and Microsoft exclude implied warranties of merchantability, fitness for a particular purpose and non-infringement.
- 15. LIABILITY LIMITATIONS.** You can recover from Microsoft and its affiliates only direct damages up to two hundred fifty U.S. Dollars (U.S. \$250.00). You cannot recover any other damages, including consequential, lost profits, special, indirect or incidental damages.
This limitation applies to:
- anything related to the software, services, content (including code) on third party internet sites, or third party programs, and
 - claims for breach of contract, breach of warranty, guarantee or condition, strict liability, negligence, or other tort to the extent permitted by applicable law.
- It also applies even if Microsoft should have been aware of the possibility of the damages. The above limitation may not apply to you because your country may not allow the exclusion or limitation of incidental, consequential or other damages.
- 16. EXPORT RESTRICTIONS.** The software is subject to United States export laws and regulations. You must comply with all domestic and international export laws and regulations that apply to the software. These laws include restrictions on destinations, end users and end use. For additional information, see www.microsoft.com/exporting.
- 17. ENTIRE AGREEMENT.** This agreement, additional terms (including any printed-paper license terms that accompany the software and may modify or replace some or all of these terms), and the terms for supplements, updates, Internet-based services and support services that you use, are the entire agreement for the software and support services.
- 18. APPLICABLE LAW**
- a. United States.** If you acquired the software in the United States, Washington state law governs the interpretation of this agreement and applies to claims for breach of it, regardless of conflict of laws principles. The laws of the state where you live govern all other claims, including claims under state consumer protection laws, unfair competition laws, and in tort.
 - b. Outside the United States.** If you acquired the software in any other country, the laws of that country apply.